

あなたも/ 奈良県広域水道企業団の 一員になりませんか?



奈良県広域水道企業団

Nara Water Supply Authority



未来を支える「水の担い手」をめざして

奈良県広域水道企業団は、県と県内26市町村の水道事業などが連携し、安全で安心な水道水を皆さんへ届けています。全国的にも注目されている団体の概要について知っていただき、暮らしを支える“安心な水”を守る仲間として、一緒に働きませんか。



企業団では、各構成団体が連携して運営する組織づくりを行っています。

安全で良質な水道水の持続的な供給を使命として、令和6年11月に設立、令和7年4月に事業を開始しました。

各職種の業務内容

各職種の業務内容は次のとおりです。なお、企業団への採用後は、適材適所の人事配置やジョブローテーション等の人事管理のほか、計画的に研修を受講しながら、職員一人ひとりが水道事業のプロフェッショナルとなるよう育成を図ります。

土木職

老朽化した水道施設の更新や耐震化工事、新たな施設の構築などの計画から設計、施工、維持管理までにわたる事業の一連の流れに携わることができます。

電気職

老朽化した水道施設の更新や広域化に伴う再構築等の計画、設計、工事監理、維持管理といった業務に電気担当として携わり、インフラの整備を支える業務です。

機械職

老朽化した水道施設の更新や広域化に伴う再構築等の計画、設計、工事監理、維持管理といった業務に機械担当として携わり、最新技術にも触れつつインフラの整備を支える業務です。

化学職

水源の水質監視を行うほか、浄水場での各浄水工程における水質試験や各施設との情報共有により各家庭に安全・安心な水道水をお届けするための水質管理を行っています。

建築職

水道施設に関する建築物の新築や更新、改修などの計画、設計、工事監理、保全といった業務に携わることができ、水道施設ならではの建築物の整備が行える業務です。

行政職

上水道事業の運営に係る各施策の企画立案や予算・決算等を担う経理、市町村事務所での給水の申込み・閉栓の受付などの窓口対応、各所属の庶務など、さまざまな分野の事務に携わります。



事務局本部(田原本町宮古)

奈良県広域水道企業団では、令和8年度の春と秋に職員採用試験を実施する予定ですので、ぜひご確認ください。

職員募集に関する
詳しい内容はこち
ら



広域水道企業団 職員インタビュー

奈良県広域水道企業団では、多くの若手職員が活躍中。
職種ごとの業務内容や仕事のやりがい、職場の魅力などについて、
現役職員にインタビューしました。



土木職



事業部 事業管理課 土木事業係
係長 稲浦 慎弥さん

水道施設の更新工事や新構築で、奈良の水道インフラを強靭に

市職員として土木分野の業務をひと通り経験し、企業団設立プロジェクトの一員に。過去には被災地での給水活動で水の大切さを痛感した経験もあり、水道事業の効率化をめざす広域化に大変意義を感じました。まずは自治体ごとの異なるルールを統一するなど、基盤を整備したのち、本部では主に水道施設の工事のための協議、計画、設計の調整や段階検査などを行い、各事務所では工事現場監督、進捗管理などを行っています。企業団の魅力は、生活に必要不可欠な水道を通して県民の皆さんに貢献でき、一貫した専門性が伸ばせること。風通しがよく切磋琢磨しあえる新組織で一緒に働きませんか。



安全でおいしい水道水を届ける浄水設備を維持管理

小学校の校外学習で浄水場を見学し、水をきれいにする仕組みに感動したことを機に、「水道に関わる仕事に就きたい」と思うようになりました。現在は、浄水場の設備の点検・管理をはじめ、更新・修繕工事の発注のための調査・設計、工事監督、浄水薬品の手配などに携わっています。直近では、重要な過濾池のろ材の取り替えや、沈澱池の流量計の更新を任せられ、内部調整や工事業者との調整をしながら工期内に無事に工事を終え、達成感を味わうことができました。ゆくゆくは大規模な工事も任せてもらえるよう経験を積みながら、安心・安全な水道水を皆さんに届けるために尽力していくたいと思います。



電気職



広域水道センター 桜井浄水場
主事 鶴川 凌也さん

行政職



総務部 総務課 総務企画係
主任主事 金田 梨沙さん

新組織で職員が働きやすい環境づくりや、広報活動に奔走!

企業団設立準備時から参加し、条例や例規の作成、オフィスの備品調達、団体HPや企業団内の電子決裁システムの立ち上げなどの基礎整備に携わりました。現在は、設立間もない当団体のPRのため、HPの管理、団章の公募・選定、イベント出展などで使用する展示物の制作など、広報活動に尽力しています。団体の紹介パンフレットを制作した際は、技術職の皆さんとの水道に対する熱意を改めて知るきっかけに。私自身、初めて携わる業務でしたが、各課の協力を得て、短期間で内容の詰まったパンフレットを仕上げることができました。組織とともに自分も成長できる、そんな企業団で可能性を広げてみませんか。

